

目標達成計画

作成日: 令和 2年 6月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ対策を除き、日常的に外出支援の機会が不十分であった。入居者の看取り実践を含む体調不良者が多く存在し、健康管理に集中する必要があった。又人員不足の為に、外出にあてる職員数も確保できなかった。	季節を感じるように、住み慣れた地域を楽しむように、外出機会を増やす。	コロナ流行状況にもよるが、日常の生活支援に外出を積極的に取り入れる。又人員不足を解消し、ゆとりあるシフト体制を図る。	12ヶ月
2	34	入居者の半数以上が大きな病を抱え、体調不良に陥るケースが多くあった。今後も急変する可能性も高く、迅速に対応できるように改めて対応を備える必要がある。	入居者の急変に対して、どの職員でも迅速に対応が出来るようになる。医療従事者との連携を円滑に運べるようになる。	複雑で応用的な対応が必要であれば、内部研修で共有する。又全体会議を用いて、常に留意事項を話し合い観察力を強化する。そして医療機関との連携が円滑に運ぶための手段や方法を所長が指導する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。